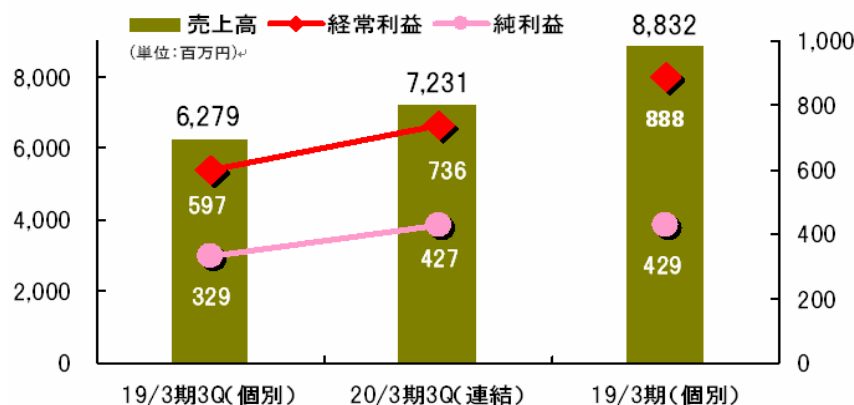


◆◆本日、平成20年3月期第3四半期決算を発表いたしました◆◆

平成20年3月期第3四半期決算が確定いたしました。売上高は前年同期比15.2%増の72億31百万円、経常利益は同23.3%増の7億36百万円、四半期純利益は同29.8%増の4億27百万円となり、当第3四半期も通期計画の売上高100億円、経常利益10億50百万円の達成に向けて順調に業績伸長を果たすことができました。

※なお、今期から連結決算であるため、比較有用性の観点から平成19年3月期第3四半期(個別)と平成20年3月期第3四半期(連結)の比較について記載しております。

売上高 15.2%増 経常利益 23.3%増 純利益 29.8%増
経常利益率 10.2%(前年同期 9.5%)

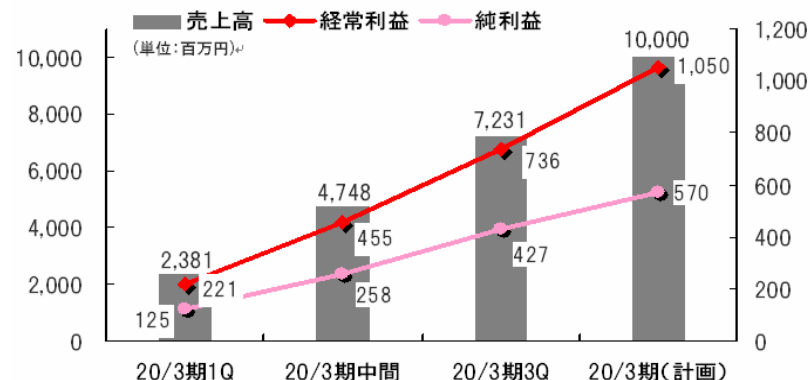


通期売上高100億円に向けて

〈プロダクト系SIサービスについて〉

当社の主力であるプロダクト系SIサービスの今後の展望は次のとおりであります。

ECサイト構築パッケージ「ecbeing」に関しましては、今後も引き続きEC市場は拡大するものと各種



報告書も提出されており、この追い風を逃さないよう、更なる「ecbeing」の拡販・浸透に努めてまいります。

また、子会社㈱エイトレッドのプロダクトである「X-point」に関しても、内部統制システム構築市場の追い風を味方に、住商情報システム様との連携を強化し、販売に努めてまいります。日本版SOX法が本年4月からスタート(3月決算会社)し、実際に運用を行う中での、新たなシステム構築需要の掘り起こしや機能追加案件等、継続した需要が見込まれております。今後も引き続き、パートナー企業との連携強化などの施策により、事業拡大を図ってまいります。

〈通販サイト特価COMについて〉

特価COM開設時に開発したシステムこそ、後にプロダクトとして販売することとなるECサイト構築パッケージ「ecbeing」であり、今でも「ecbeing」に関する各種オプションサービスをお客様へご案内する前に特価COMで運用し、実際効果があるかどうかを調査し、お客様へご案内しております。当社にとって特価COMは、文字どおりの物販サイトという位置づけだけでなく、今後のEC市場にどのようなサービスで、対応していくべきかを考え、行動するという、重要な役割も果たしております。

その特価COMは、今までのPC関連、電化製品をメインとしたサイトから、日用品・ブラン

ド品も扱う総合ショッピングサイトへと進化し、またお客様にご来店いただけるような「ecbeing」のオプションの効果もあって、売上が急激に増加いたしました。ECショップへのご来店を促すための各種サービスが当然これから出てくるかと思いますが、ECサイト構築の先駆者である当社は、今後も市場をリードしていけるよう、努めてまいります。

なお、特価COMへまだいらっしゃったことのない方は、下記URLまたは、当社ホームページの特価COMロゴから、ご来店をお待ち申し上げております。

平成17年4月上場時に掲げた、上場3年後に売上高100億円、経常利益10億円の達成に向けて順調に推移しております。

今後も引き続き継続した業績拡大を図ってまいりますのでソフトクリエイトを宜しく願い申し上げます。



★☆ご案内★☆☆

当社運営のショッピングサイト特価COMでは、ただ超特価セールを行っております。ぜひ一度、特価COMサイトへお越しくださいませ!!

<http://www.tokka.com/>

～最近の株価に関しまして、IR担当者からひとこと～

新年に入り、アメリカのサブプライムローン問題を発端とする「世界同時株安」が連日ニュース、新聞で飛び交っているのは、皆様のご存知のところであると思います。

当社の株価に関しまして、新年に入り下げが続いている状況であり、株主の皆様にはご迷惑をお掛けしております。誠に申し訳ございません。

言い訳のようなものかもしれませんが、当社内にて株価に悪い影響を与えるような要因はなく、現在の相場の問題と考えざるを得ないと解釈しております。

と、申しまして放っておくわけには当然まいりませんので、今後の課題といたしましては、以下の2点を重要課題と捉えております。

- ・タイムリーな情報発信
- ・投資家の皆様に有用な情報の提供

当たり前の事ではありますが、その当たり前の事を継続し、何とか株主様のご期待に添えるよう努めてまいります。

今後とも、ソフトクリエイトを宜しく願い申し上げます。

株式会社ソフトクリエイト IR担当